



校長室だより 一步一步



入学式・始業式が終わり、一学期が始まって一週間。子ども達はやる気いっぱいの表情で新学期を迎えていました。毎日元気に学校生活を送っています。

校長室だより 一步一步

今年度は「校長室だより」を月一回程度発行していきたいと思います。内容はいろいろです。少しでも子育てのヒントになったり、子どもとの関わりの参考になったりと、一緒に子どものよりよい育ちについて考えていければという思いで発行していきます。目を通していただけたらと思います。

タイトルを「一步一步」としました。「千里の道も一歩から」ということわざがあります。また、徳川家康の有名な言葉に、「人の一生は、重荷を負うて遠き道をゆくがごとし 急ぐべからず」というものがあります。人生は長いものです。その人生をしっかりと歩む力を付けていくことが大切ですが、その力は簡単に付くものではありません。しかし、長い道のりも一歩一歩踏みしめて行けば目的地に到達するがごとく、一歩一歩踏みしめて行けば必ず力が付いていくことでしょう。一步一步をしっかりと歩んで力を付けていってほしいという願いを込めて、このタイトルにしました。



三つの「あ」

入学式の式辞の中で、守ってほしい三つの「あ」の話をしました。

「みなさんがしっかりとした一年生になるための三つの「あ」についてお話します。1つ目の「あ」は、あいさつの「あ」です。家族や近所の人、見守り隊やボランティアの方々をはじめとする皆さんを大切に思っている地域の方々、学校の先生やお友達に「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」と、いつでもどこでも元気にあいさつをしましょう。元気なあいさつで明るく楽しくなります。2つ目の「あ」は、ありがとうの「あ」です。ありがとうは言われた人の言った人も心がぼかぼかします。いつでも「ありがとう」と感謝できるといいですね。3つ目の「あ」は、安心・安全の「あ」です。たった一つのかげがえのない命を大切にしてください。事故や事件に絶対にあわないように、自分でもしっかりと注意をしてください。この3つの「あ」をはじめとして、楽しい学校生活を送りましょう」とお話をしました。



一年生だけでなく、全校の児童がこの三つの「あ」をすることを願っています。

